

JENESYS2018 ASEAN 派遣プログラム第3陣の記録

テーマ：スポーツ交流（卓球）

派遣国：ベトナム社会主義共和国

1. プログラム概要

対日理解促進交流プログラム「JENESYS2018」の一環として、日本の大学生および引率者計 18 名がベトナム社会主義共和国へ派遣され、派遣国における、日本の政治、経済、社会、文化、歴史に関する理解促進、及び日本の魅力等の積極的な発信を目指し、2018 年 11 月 12 日～11 月 20 日の日程で「スポーツ交流(卓球)」をテーマとしたプログラムに参加しました。

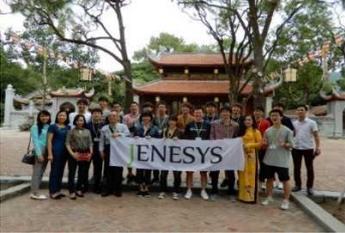
一行は、政府関係者との面談や、日本の ODA に関するブリーフィングを受けた後、ベトナム・ハイズオン省の卓球ユースチームとの親善試合や、ハノイ市内の障がい者卓球クラブでの交流を行い、日本と派遣国との関係、及び日本の国際貢献に関する知見を深めました。卓球交流を通じて、同世代の選手や地域の人々との友情を育むとともに、日本の卓球の魅力、2020 年に東京で開催されるオリンピック、パラリンピックを紹介し、日本のスポーツ精神や技術等の対日理解を促す発信をしました。帰国前の報告会では、プログラム中の発見と、プログラム経験を活かしたアクション・プラン（帰国後の活動計画）についてグループ毎に発表しました。

【参加者所属先・人数】 大阪大学 2 名、関西学院大学 1 名、慶應義塾大学 2 名、神戸大学 1 名、埼玉大学 2 名、東京大学 2 名、同志社大学 3 名、法政大学 1 名、早稲田大学 3 名、公益財団法人日本卓球協会 1 名

2. 日程

11月12日(月)	【オリエンテーション】 成田国際空港出発 ハノイ・ノイバイ国際空港到着
11月13日(火)	【表敬訪問】在ベトナム日本国大使館 【表敬訪問】ベトナム国際青年開発協力協会（CYDECO） 【訪問・講義聴講】JICAベトナム事務所
11月14日(水)	【スポーツ交流】ハイズオン市ユースチームとの卓球交流・練習
11月15日(木)	【スポーツ交流】ハイズオン市ユースチームとの卓球の親善試合
11月16日(金)	【文化視察】ハイズオン市内、コンソンパゴダ、グエンチャイ寺
11月17日(土)	【ホームビジット】ハノイ市
11月18日(日)	【スポーツ交流】ハノイ市ドンダー区 障がい者卓球クラブ 【ワークショップ】
11月19日(月)	【成果報告会】
11月20日(火)	帰国

3. プログラム記録写真

	
<p>11月13日【表敬訪問】 在ベトナム日本国大使館</p>	<p>11月13日【表敬訪問】ベトナム国際青年 開発協力協会 (CYDECO)</p>
	
<p>11月13日【訪問・講義聴講】 JICA ベトナム事務所</p>	<p>11月14日【スポーツ交流】ハイズオン市 ユースチームとの卓球交流・練習</p>
	
<p>11月15日【スポーツ交流】ハイズオン市ユースチームとの卓球の親善試合</p>	
	
<p>11月16日【文化視察】 ハイズオン市内</p>	<p>11月17日【ホームビジット】</p>
	
<p>11月18日【スポーツ交流】 ハノイ・ドンダー区 障がい者卓球クラブ</p>	<p>11月19日【成果報告会】</p>

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ 大学生（神戸大学）

印象に残っていることは、ハノイで発展している場所とそうでない場所の差でした。先進的なマンションやショッピング街がある傍らで、古くて狭い住宅地や路上販売を行う人などが混在する光景には驚きました。先進的な建物やショッピング街はベトナムらしさを感じなかったため、古い市場や路上販売はベトナムらしい光景として残していくべきだと思いますが、それが貧富の差によるものであるなら改善が必要だと感じました。卓球交流においては海外で卓球の試合をすることは初めてだったため、普段と違う環境、日本とは違うスタイルの選手と試合をすることができて、難しさを感じながらもとても楽しむことができました。ベトナム人選手たちとは簡単なコミュニケーション以外ほとんど言語で交流はできませんでしたが、卓球を通じて交流できたことで、言葉を交わさなくても親交を深めることができ、卓球、スポーツの素晴らしさを体感することができました。ホームビジット先で家庭料理をいただくこともでき、一般家庭の食事の様子も知ることができて、旅行では体験できない貴重な経験となりました。

◆ 大学生（慶応義塾大学）

私は、普段一生懸命に取り組んでいる卓球というスポーツを、海外の方々とともにプレーできるというチャンスに、期待感を募らせていました。事前学習や在ベトナム日本大使館でのお話から、ベトナムという国において、日本は憧れの国や行ってみたい国の対象であると聞き、ベトナムがいかに親日であるかを知り、徐々に緊張も解けていきました。実際に、ハイズオン市での卓球交流やホームビジットで現地の方々と交流してみると、アニメ、漫画、ドラマ、音楽など日本の文化がベトナムではよく親しまれていて、彼らがそれをきっかけに日本に行ってみようといった憧れを持っていることを実感しました。また、日本卓球界のトッププレイヤーである張本選手や平野選手のことを好きだと言った子もいました。私はこれまで海外の方と直接コミュニケーションをとったことがほとんどなく、日本についてどう思っているのかなど全く知りもしませんでしたが、今回ベトナムの方々との密に接することによって、彼ら、彼女らが思っていることを聞いて、日本のことが好きになれました。そして、日本のことをあまり知らない国々の方に、もっと日本の良さをもっと積極的に発信していきたいと感じました。また、ベトナムという国が彼らの憧れるような国になるように、日本の持つ知識、技術、ノウハウを活かしてサポートしていけるような仕事についてみたいという、ぼんやりとした将来像を持てた貴重なきっかけになり、今回このようなプログラムに参加できてよかったと感じました。

◆ 大学生（関西学院大学）

短い間でしたが、本当に貴重な経験をさせていただくことができました。大使館やCYDECOへの表敬訪問でベトナムの様々な事情を知れたことは、私の将来の夢のためにも非常に役立つと考えます。また、卓球交流では、みんな強くなりたい気持ちがあり、練習時間も環境もあるのに、知識がないことが技術向上を妨げていることを知りました。知識の大切さを感じると同時に、自身のスキルアップのためにも日々の勉強は必要であると思いました。常にアンテナを広げ、向上心を持ち続けようと思いました。JICAで伺ったお話の中で、実際に現地へ行って、人と会って暮らしを体験しないとわからないことがある、という言葉が印象に残っています。今回、実際ベトナムに行ってみると、日本にい

るときに想像していたベトナムと同じところも、異なっている部分もありました。特にホームビジットでお邪魔した高級住宅街の施設は先進国に引けをとらない、むしろ進んでいるとさえ思いました。しかし、ハノイ市内のマーケットの立ち並ぶ区域との差は歴然であり、格差社会の厳しさを感じました。今回、様々な文化に触れることができ、さらに自分の視野が広がったと思います。この貴重な経験を活かして、今後とも頑張っていきたいと思えます。

5. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 卓球選手（ハイズオン市卓球チーム）

素晴らしい交流でした。日本の学生はやさしく、気さくで、協調性があり、相手選手を尊重します。交流を通じて、試合の仕方、試合中の動き方、相手を尊重すること、フェアプレー等多くのことを学びました。また、多くの方と試合することができ、友達を作ることでもできました。海外の方々との試合を通じて経験を積み、更に学びたいと思えますので、卓球の国際交流がこれからも行われることを期待しています。

◆ 卓球選手（ハイズオン市卓球チーム）

日本の学生と初めて会いましたが、とても良い印象を持ちました。学生たちは気さくで、協調性があります。卓球交流を通じて、日本の卓球・文化・日本人について知ることができました。学生たちは素晴らしい試合をし、技術はベトナムのプロ選手に負けにくいくらいだと思います。彼らから学べるものがたくさんあると感じました。日本の文化や日本人についてももっと知りたいと思えますので、機会があれば、いつか日本を訪れたいです。

◆ 卓球選手（ハノイ・ドンダー区 障がい者卓球クラブ）

卓球交流を通じて、多くのことを学びました。日本の方々は卓球のレベルが高いです。ベトナムでは、健常者は障がい者と卓球をしないため、今まで健常者と卓球をしたことはありませんでした。ところが日本の方々わざわざ当クラブまで足を運び、積極的に交流してくれました。また、日本の学生は障がい者の感覚がわかるように車いすにも座って卓球をしていました。その様子を見て感心しました。心よりお礼申し上げます。障がい者も卓球の技術を磨けるように、このような交流が継続的に開催されることを望んでいます。

6. 参加者の対外発信

	<p>首都ハノイから卓球交流先であるハイズオン市へ移動し、ナショナル・ユース・チームの選手と親善試合をしました。ユニフォーム交換もしてお互いに友情を深めました。</p>		<p>障がい者卓球クラブを訪問し、一緒に卓球の練習をしました。車いすに乗って卓球をするのは初めての体験で、障害があっても卓球を楽しんでいる人たちから多くの気づきを得ました。</p>
---	--	--	--

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

1. For Para table tennis players in Vietnam

Watching videos

↓

Improve the skills

↓

make the environment of table tennis better !!

・ Conclusion

・ We will also introduce (from now on)...

1.The movies of disabled matches by using Vietnamese
(in order to prevail disabled table tennis)

2.The movies of our team match
(let Vietnamese know the good point of Japanese cheering)

+ create the movies with Vietnamese subtitles

日本で活躍するパラ卓球選手の映像や、日本の大学の卓球部で行われている試合、トレーニングの様子などを紹介した動画などをベトナム語の字幕付きで紹介し、今回交流したベトナムの卓球プレーヤーの方々のスキルアップをサポートします。

8. 現地報道

Hải Dương, từ ngày 14 - 16/11/2018

Đoàn sinh viên Nhật Bản thăm và giao hữu thể thao ở tỉnh ta trong 3 ngày từ 14-16.11. Ngày 16.11, đoàn đi thăm khu di tích quốc gia đặc biệt Côn Sơn-Kiếp Bạc.

<http://www.m.baohaiduong.vn/the-thao/giao-huu-quoc-te-bong-ban-hai-duong---sinh-vien-nhat-ban-99654>

Đoàn sinh viên Nhật Bản thăm và giao hữu thể thao ở tỉnh ta trong 3 ngày từ 14-16.11. Ngày 16.11, đoàn đi thăm khu di tích quốc gia đặc biệt Côn Sơn-Kiếp Bạc.

<http://www.m.baohaiduong.vn/the-thao/giao-huu-quoc-te-bong-ban-hai-duong---sinh-vien-nhat-ban-99654>

ハイズオン市の地方 web 新聞「HAI DUONG」(2018/11/16) 卓球親善試合の様子
 URL:<http://www.m.baohaiduong.vn/the-thao/giao-huu-quoc-te-bong-ban-hai-duong---sinh-vien-nhat-ban-99654>